

TOPIC

4

e-Taxの活用に貢献

10
1

釧路税務署長から感謝状

町は、インターネットによる国税電子申告・納税システム（e-Tax）の積極的な活用に大きく貢献したとして、草地裕志釧路税務署長から感謝状を受けました。

令和元年度に本町で受付した確定申告書の約89.4%がe-Taxを活用しています。

感謝状贈呈式は役場で行われ、草地税務署長は「苦労もあったと思うが大変ありがたい」と述べ、棚野町長は「利用者のために、これからも協力できることはやっていきたい」と話していました。



草地税務署長（左）から棚野町長へ感謝状が手渡されました



地鎮祭でくわ入れを行う岸本会長

TOPIC

5

工事の安全を願う

10
2

ケアホーム春風地鎮祭

町社会福祉協議会（岸本秀彦会長）は、新設する地域密着型通所介護事業所ケアホーム春風の地鎮祭を、町庶路宮下5丁目の建設予定地で行いました。

現在のケアホーム春風は、民家を借用していますが、築40年以上が経過していることから移転改築します。

新たな建物は木造平屋建て、延べ床面積162.10㎡。来年3月下旬に完成し、同4月オープン予定。地域密着型通所介護に加えて、認知症対応型通所介護が1日利用定員10人で運営されます。

TOPIC

6

結婚50年の節目を祝う

10
4

第43回金婚ご夫妻慶祝の集い

町女性ボランティアクラブ（廣谷スマ子会長）主催の第43回金婚ご夫妻慶祝の集いが社会福祉センターで開催され、昭和45年に結婚した8組のうち7組の夫婦が出席し、ともに歩んだ50年を振り返りながら楽しい一時を過ごしました。

ステージでは、同クラブ会員による祝舞が行われたほか、童謡唱歌を歌う会が「かもめの水兵さん」や「バラが咲いた」などの童謡を披露し、式典に華を添えていました。



今年金婚を迎えられたご夫妻